



のりまつ

校長 丸山 裕司

学校教育目標

心豊かで自ら学び、たくましく生きる子どもの育成
＜やさしく かしく たくましく＞

新年あけましておめでとうございます



新年明けましておめでとうございます。平成29年（2017）の幕開けです。今年
は「酉年」。大空をはばたく鳥たちのように、子どもたちが大きく成長していくことを願
って、職員一同で力を合わせて取り組んでいきます。保護者の皆様、地域の皆様には昨
年と変わらぬご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

さて、今回の冬休みは、暦の関係で始まりが2日終わりが2日計4日長くなり、3学期は10日（火）
が始業式となりました。18日と例年より長い休みとなりましたが、この間大きな事故等がなく、子ども
たちが元気に過ごせたことを確認できほっとしています。

始業式では、子どもたちに「めあてを持って毎日を過ごそう。」と呼びかけました。日々めあてをもって
生活することは、生活の質を高めるために大切なことです。短期的なめあてや長期的なめあてなど、各
自が意識して自分自身を高めるための努力をしてほしいと思います。また、2学期から則松小学校みんなの
めあてとして掲げている「時を守り、場を清め、礼を正す」ことも、全校児童で確認しました。

3学期は、1・2学期と比べて短い期間ですが、4月に新しい学年に進級するための大事なステップのた
めの時間です。有意義な毎日となりますように、ご家庭でも声かけをよろしくお願いいたします。

教育の動向について

私たち学校が、子どもたちにどのような内容を指導するかを定めたものが「学習指導要領」です。この学
習指導要領は、およそ10年に1度改訂され、10年間の教育の方向性が示されます。

新学習指導要領は、平成32年から全面実施となります。来年以降様々な変更点がありますが、特に次の2
点は、子どもたちの学習内容の大きな変更点ですのでお知らせします。

○ 道徳の教科化

これまでの道徳の時間が、「特別の教科『道徳』」になります。平成27年の学習指導要領一部改訂に
より、新学習指導要領より一足早く、平成30年度から実施となります。

○ 中学年で「外国語活動」、高学年で教科「外国語」の導入

平成23年度より高学年で実施してきた外国語活動が、中学年で「聞く」「話す」ことを中心とした外
国語活動として週1時間導入されます。高学年は、現行の外国語活動が、段階的に文字を「読むこと」
「書くこと」を加え、系統性を持たせた指導を行う教科「外国語」として週2時間実施となります。

道徳と外国語が教科になることで、教
科書が選定されることとなりますし、評
価方法が問題となっています。

いずれにしましても、これからの3年
間は様々な変化が必要となります。その
都度学校からも情報を発信していきます
ので、皆様のご理解とご協力をよろしく
お願いいたします。

1月の行事予定

- | | |
|----------------------------|-------------------|
| 10日（火）始業式 | 11日（水）給食開始 |
| 12日（木）北九州市学力状況調査（5年）、委員会活動 | |
| 13日（金）社会人講話（6年）則松中学校 | |
| 16日（月）風船バレー（則松学級） | 17日（火）避難訓練 |
| 19日（木）クラブ活動 | 24日（火）スクール救命士（6年） |
| 26日（木）代表委員会 | |